

優良外食産業表彰の概要

1 趣旨

外食産業は、国民の食生活の約4割を担うなど、国民経済上重要な役割を果たしている。

このため、農林水産業との連携、消費者ニーズに対応したサービスの提供、環境への配慮など創意工夫を活かした取り組みを行っている外食事業者等を表彰し、もって外食産業の振興を図ることとする。

2 事業内容

外食事業者団体等からの推薦を受けた候補者について、有識者で構成される審査委員会による審査を経て、以下の各部門について、農林水産大臣賞、農林水産省食料産業局長賞を選出する。本表彰制度は、平成4年度から実施しており今年で23回目（新名称では第7回目）となる。

- ① 地産地消推進部門
- ② 農林漁業成長産業化貢献部門
- ③ 商品開発部門
- ④ 新規業態・人材開発部門
- ⑤ 地域社会貢献・環境配慮部門
- ⑥ 快適給食サービス部門
- ⑦ 海外進出・食文化普及部門
- ⑧ 特別功労部門

3 審査委員

【委員長】	青井 倫一	明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科教授
	石田 裕美	女子栄養大学教授
	木立 真直	中央大学商学部教授
	増田 陸奥夫	一般社団法人日本食農連携機構理事長
	三村 優美子	青山学院大学経営学部教授
	村松 真貴子	食生活・教育ジャーナリスト、エッセイスト